



鶴居村

# つるい議会だより

## 子ども達の「未来の笑顔」のために



鶴居小学校2年生の学芸会風景

平成27年度決算46億円は？ 決算特別委員会 ··· P2

9月定例会 補正予算3000万円は？ ··· ··· ··· P6

6議員が村政を問う！ 一般質問 ··· ··· ··· P9

緊急！ 台風被害調査 ··· ··· ··· ··· P16

広報意見交換会 ··· ··· ··· ··· P18



# はどう生かされたか！

## 最大の効果は？

### 平成27年度決算特別委員会開催

9月14日に決算特別委員会を開催しました。

委員長は松井洋和議員、副委員長は大津泰則議員が選出され、議会選出監査委員の秋里広志議員は委員席から監査委員席に移動して開始しました。

原案通り全員賛成で可決されました。



住民の命を守る下幌呂消防詰所



観光を産業に！ つるぼーの家

### 〈決算総額〉

(千円単位を四捨五入しています)

会計名	歳入総額		歳出総額		差引額	一般会計繰入
	決算額	前年度比	決算額	前年度比		
一般会計	38億2919万円	△4.2%	37億6663万円	△2.8%	6256万円	
特別会計	9億2013万円	2.6%	8億5244万円	5.2%	6769万円	1億5254万円
水道	4687万円	△13.1%	4372万円	△12.2%	315万円	482万円
農業集落排水	7426万円	2.6%	7303万円	3.7%	122万円	5041万円
国民健康保険	4億5705万円	10.6%	4億1619万円	17.5%	4086万円	4746万円
診療所	7744万円	△5.0%	7744万円	△5.0%	0	1149万円
介護保険	2億3112万円	△5.5%	2億0893万円	△6.2%	2219万円	2868万円
後期高齢者医療	3341万円	6.0%	3313万円	6.0%	279万円	968万円
合計	47億4932万円	△1.5%	46億1907万円	△1.4%	1億3025万円	



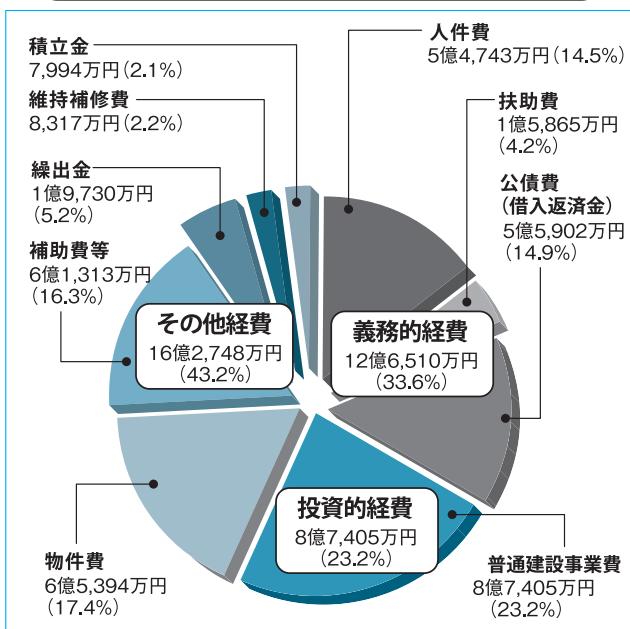
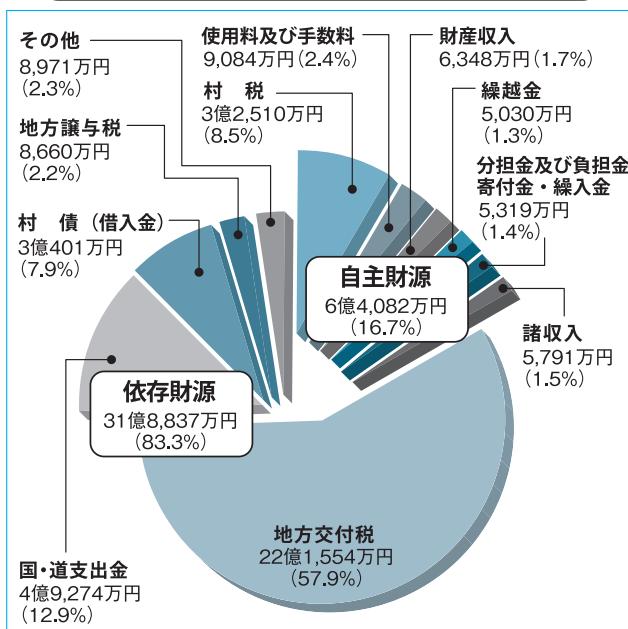
# 平成27年度 一般会計決算

## 支出総額37億6663万円

# 最小の経費で

歳入総額38億2919万円

歳出総額37億6663万円



### 〈基金と備考資金の状況〉

基 金 の 種 類	平成26年度末	平成27年度末	増 減
一般会計に関する基金の合計	27億4535万円	28億1664万円	7129万円
特別会計に関する基金の合計	2566万円	3866万円	1300万円
北海道市町村備考資金納付金	40億6510万円	40億8341万円	1831万円
<b>基 金 保 有 額 の 合 计</b>	<b>68億3611万円</b>	<b>69億3871万円</b>	<b>1億0260万円</b>

### 〈実質村民一人あたりの基金残高〉

(平成28年・3月末人口 2,509人)

項 目	見 込 額	村民一人あたりの金額
基 金 残 高 (貯 金 )	69億3871万円	277万円
地 方 債 残 高 (借 入 金 )	43億0354万円	172万円
差 引	26億3517万円	105万円



## 事業効率は？ 費用対効果は？

**Q**

**&**

**A**

**あ**

**れ**

**こ**

**れ**

9月14日に平成27

年度決算特別委員会  
を開催しました。

委員長 松井洋和  
副委員長 大津泰則  
委員 松井広道  
吉田保博  
東 隆行  
佐藤吉人  
及川満浩

※決算特別委員会は  
村長から出された「決  
算認定案」を、議員  
が特別に委員会を設  
置して十分に時間を  
かけて審議します。  
この委員会は松井  
宏志議長と監査委員  
の秋里広志議員を除  
いて構成されます。  
また、松井洋和議  
員は決算特別委員会  
の委員長なので、質  
問する立場にありま  
せん。

### 大津泰則委員

**Q** 地域特産品の開発補  
助金でつるぼーのポン酢  
やめんつゆなどを開発し  
ましたが、28年度は地元  
商工業者も入れて特產品  
積極的にされてますが、  
今後の対策は？

### 及川満浩委員

**Q** 下幌呂小学校のグラ  
ンドを拡張しましたが、  
雨水の排水がうまくいか  
ない状況のようです。  
改善する考えは？

**A** 現在も問い合わせは  
ありますが、契約にいたつ  
ていない状況です。現地  
の植栽やPR方法など対  
策の強化を検討したい。

**A** 現在の開発チームに、  
商工会や観光協会などを  
含めた、総合的な観光振  
興を進める体制づくりが  
必要だと考えています。

**A** 27年度の利用状況は  
38%となっています。  
まだ移住につながる状  
況にはありませんが、今  
後も努めてまいります。

**A** 運動会後に砂を入れ  
たので少しは改善できま  
したが、今後の状況を観  
察し対応したい。

**Q** 中学生まで医療費無  
料化していますが、高校  
生まで拡大する考えは？

**Q** 医療費の助成より、  
インフルエンザ予防接種  
の助成など、医療費がか  
からないような予防に力  
を入れたいと考えています。

**Q** 不妊治療の助成対象  
に、新たに男性も加わり  
ました。村の実績は？

**A** 27年度は女性1人に  
助成しています。男性の  
申し込みはありませんでした。



定住につなげる移住体験住宅



# 平成27年度決算特別委員会 総額47億円の検証！

**吉田保博委員**

**Q 婚活サポート事業の結果は？**

**Q 27年度の乳質改善奨励補助金の詳細は？**

**A 農家の約86%にあたる72戸に対して5200万円を補助しています。前年に比べ380万円増えています。**

**A 27年度は3回開催し、延べ人数で男性19人女性23人が参加していますが、結果は出でていません。今回の事業を検証し29年度に次回の開催を予定しています。**

**A 低金利なので、基金を増やすための運用よりも、安全を重視した運用をしています。**

**A 要介護・要支援の認定者も減少していますし、施設への入所やお亡くなりになれることも要因と考えています。**

**A 今後、さらに利用しやすい施設となるよう努めます。**

**佐藤吉人委員**

**Q 高齢化が進んでいるのに、ほのぼのセンター**

**A 試験運行中の高齢者移動サービス**

**松井広道委員**

**Q 農業青年と関西女性との交流事業の結果は？**

**A 本村から2人参加し2人とも成立しました。**

**Q 牧野の現状は？**

**A 27年度の預託頭数は192頭、28年度は現在233頭となっています。最大340頭の受け入れが可能と考えています。**

**Q 27年度の基金の総額は14基金で28億5530万円となり、前年より8430万円増えています。**

**Q 高齢者の移動サービスを茂雪裡、支雪裡地区で試験的に行っていますが、今後の展開は？**

**A 福祉バスなどを利用していますが、バスの台数に限りがあるので全村展開は難しいですが、検討していきたい。**



試験運行中の高齢者移動サービス

**議会傍聴に来ませんか？**

**議会だよりでは伝えきれないことがたくさんあります！**

**次回の定例会は12月中旬の予定です。お気軽にお越し下さい。**



## 平成28年度一般会計補正予算

# 3075万5千円増額！

### 平成28年度補正予算

#### ・一般会計補正予算

3075万5千円を追加し、総額42億8956万円とする。

#### ・国民健康保険特別会計補正予算

1357万1千円を追加し、総額4億3800万3千円とする。

#### ・診療所特別会計補正予算

7万7千円を追加し、総額8127万7千円とする。

#### ・介護保険特別会計補正予算

1948万4千円を追加し、総額2億6238万4千円とする。

#### ・後期高齢者医療特別会計補正予算

13万9千円を追加し、総額3292万9千円とする。

## 9月 定例会

第3回定例会は9月13日に開会し、14日に閉会しました。

村長からの提出議案は10件で、内訳は報告1件、認定1件、専決処分1件、人事案件2件、補正予算5件です。議員発議は意見書1件です。すべての議案が原案通り可決されました。

### 台風7・11・9号の大 雨災害復旧

548万円

8月18から23日にかけ

て発生した、台風7・11・9号の大  
雨や強風による

被害を復旧する経費を専  
決処分しました。

8月18から23日にかけ  
て発生した、台風7・11・9号の大  
雨や強風による

被害を復旧する経費を専  
決処分しました。

### 開村80周年記念事業

500万円

昭和12年4月1日に旧

舌辛村から分村独立し、開村

平成29年に開村80周年を

迎えます。

この節目に村の史実を

振り返り、現在の繁栄を

将来へとつなげる、開村

80周年記念事業を実施す

るための事業費です。

### 鶴居西公共エリア マスター・プラン作成

28年度 150万円  
29年度 200万円

鶴居西公共エリアには、  
老朽化したファミリース

ポーツセンターや鶴居保

育園などが立地し、周辺

には鶴居小学校、パーク

ゴルフ場、野球場が立地

するなど、村民スポーツ

や子ども子育て支援の拠

点エリアとして、今後、

適切な配置を検討するこ

とが必要です。

そこで、適正配置を検

討するために、導入すべ

き施設・機能を整理し、

利用者の利便性向上や施

設の維持管理経費の軽減

などを視野に入れたマス

ター・プランを作成します。

**村道舗装補修工事  
1000万円**

融雪や今年の大雪の影響で、村内各所の道路舗装路面が損傷しています。

本格的な降雪時期までに補修が必要なので工事費を補正計上しました。



老朽化したファミリースポーツセンター



## 平成28年度補正予算

Q

&amp;

A

あ

れ

こ

れ

吉田保博議員

佐藤吉人議員

及川満浩議員

松井洋和議員

に思うので、もっと目立つ見やすい場所を検討しては?

A 懸垂幕を設置するのには、今の場所しかないと考えています。

Q 下幌町「希の杜回地」南側の村道脇に、街並み環境向上のための植栽を行いますが、どんな木を考えていますか?

A 今回の植栽は場所が湿地ということもあり、ヤチダモとドロノキを22本植栽することを考えています。



Aコープ鶴居店にサロモンスペースが!

Q 鶴居西公共エリアのマスター・プラン策定は、国の公共施設補助金を得るためにのプランと考えいいですか?

A 国の補助金とは関係なく、本村の事業推進のためのプランです。

Q 下幌町「希の杜回地」南側の村道脇に、街並み環境向上のための植栽を行いますが、どんな木を考えていますか?

A 地方創生の本村の総合戦略で、高齢者のサロンを取り組むことにしては?

Q 役場庁舎の外壁にある懸垂幕が道道を走っている車から見えないよう

Q 下幌町「希の杜回地」南側の村道脇に、街並み環境向上のための植栽を行いますが、どんな木を考えていますか?

A 舗の一部改修を行うときにはサロンスペースの計画があり、村としても支援することにしました。

Q 幌呂の農村改善センターの補修費が計上されていますが、どのような状況ですか?

A 今回の更新はブルーレイディスクに対応する

Q ふるさと情報館映像ホールの映像再生プレイヤーを更新しますが、過去の映像は再生できるのですか?

A 今回の更新はブルーレイディスクに対応する

Q 鶴居市街の道道53号と村道の街路灯に掲示している、「日本で最も美しい村」のPR用ビニールフラッグを全面更新しますが、風に左右されない

Q Aコープ鶴居店舗にサロンスペースを作るサロンスペースの補助率は?

Q Aコープ鶴居店舗にサロンスペースの補助率は?

Q ふるさと情報館映像ホールの映像再生プレイヤーを更新しますが、過去の映像は再生できるのですか?

Q ふるさと情報館映像ホールの映像再生プレイヤーを更新しますが、過去の映像は再生できるのですか?

Q 鶴居市街の道道53号と村道の街路灯に掲示している、「日本で最も美しい村」のPR用ビニールフラッグを全面更新しますが、風に左右されない

A ステージ上部の天井が、雨漏りなどの経年劣化で落下し穴が開いていますので補修します。

Q 鶴居市街の道道53号と村道の街路灯に掲示している、「日本で最も美しい村」のPR用ビニールフラッグを全面更新しますが、風に左右されない



# 意見書 提出へ



本道の森林は全国の森林面積の約4分の1を占め、国土保全、地球温暖化防止等の多面的機能の発揮が期待されており、「植えて育てて、伐って使って、また植える」といった森林資源の循環利用を進める必要がある。

また、木材を積極的に利用して成長産業化を図ることは、雇用・所得の拡大による地方創生に大きく貢献するものである。道では、次世代林業基盤づくり交付金等を活用し、山地災害の防止、木造公共施設の整備など、

**林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書**

提出者 吉田保博  
賛成者 秋里広志  
大津泰則  
松井洋和



山を守る森林整備

取り組みを進めてきたところである。  
今後、地域の特性に応じた森林の整備・保全を着実に進め、森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化を実現するための施策の充実・強化を図ることが必要である。

よつて、国においては、次の措置を講ずるよう強く要望する。

1 森林環境税を早期に創設し、森林吸収源対策を推進すること。  
2 林業・木材産業の振興と雇用の安定化を図るため、森林整備事業及び治山事業の財源を十分かつ安定的に確保すること。  
3 森林整備から木材の加工・流通、利用までの一体的な取り組みに対する支援措置を充実・強化するここと。

教育委員会制度が変わり、教育長と教育委員長の仕事を一本化し、新教育長が誕生し、教育委員長は廃止されます。また、教育長の権限が強化され、任期は4年から3年になりました。

## 教育長の選任

國安修一氏(68歳)  
再任 任期3年間



## 教育委員の選任

高橋文雄氏(64歳)  
再任 任期4年間





# 一般質問

一般質問とは、議員が村の行財政全般にわたくて、執行機関(村長・教育長)に提言や疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。

# 村政を問う。

6人の議員が11項目の質問

## 村営の観光温泉ホテルの建設は？

村の観光業の発展と経済活性化、雇用創出のために

## 民間企業の進出が先行されるべき！

滞在型観光の基盤となる交流人口の拡大などに対応



**松井 洋和 議員**

大石 村長

北海道が公表した、本村の平成27年度の観光入込客数を見ますと、年間で15万8100人、前年対比で93%と減少傾向にあるものの、一方で宿泊客数が1万2800人、前年対比で114%の微増となっています。

村の観光業の発展と経済活性化、雇用創出を進めるためにも、今、村営の新しい観光温泉ホテルが必要だと思いますが、村長の見解を伺います。

村がせっかく観光に力を入れて観光客を増やしても、村外で宿泊されてしまうかもしれません。それでも、村がせっかく観光に力を入れて観光客を増やしても、村外で宿泊されてしまうかもしれません。それでも、



長期滞在客の増加を！

今後、本村観光振興の在り方については、当面、広域観光の推進を図る中で、それぞれの地域が補完的な役割や機能を果たしながら、タンチョウや釧路湿原国立公園などの豊かな自然環境を生かして、滞在型観光の基盤となる交流人口の拡大やインバウンドなどの振興に 対応して行きたいと考えています。

本村は観光コンテンツや宣伝広告に力を入れることで観光を強く推し進めていますが、今後は滞在客の更なる増加を図る必要があると思います。

本村の特性として、タチヨウや温泉など豊富な資源を有していますが、既存宿泊施設の集客人数の制約などから、他の観光地へ向かう際の立ち寄り地点となるケースが多く、滞在型の誘客は、本

村の長年の課題であると認識しています。

こうした状況下にあって、本村では、平成26年度に「観光振興ビジョン」を策定し、鶴居村の観光を実現して行くための各種施策に取り組んでいるところです。

しかし、一定程度の集中圧迫につながりかねないことが、今日の行政の認識しています。

公設によるホテルの建設は、本村の観光振興と地域経済の活性化に大きく期待と可能性を秘めているものと考



## 今後の広域防災への対応は？

避難所マニュアル・シミュレーションの導入を

### 協定に基づき可能な範囲で対応！

マニュアルは作成準備中、シミュレーションは検討していない



**及川 満浩 議員**

8月は北海道にいくつ  
もの台風が上陸・接近し、  
大きな被害をもたらしま  
した。

鶴居村でも、激しい風  
雨にともなう停電や河川  
の増水による被害などが  
発生しました。

村も年々防災対策を強  
化しているところですが、  
今後の防災対策について  
伺います。

① 地震による津波対策  
としての、広域防災の連  
携の進展状況と今後の見  
通しは？

② 避難所の開設・運営  
マニュアルはどのように  
なっているのか？  
③ 災害図上訓練（D-I  
G）や通販大手のアマゾ  
ン・コムの「ほしい物リ  
スト」を活用した物資調  
達など、災害発生時の具  
体的な対応のシミュレー  
ションも検討してはどう  
か？

**大石 村長**

害が発生し、村が応援可  
能な場合には、基本協定  
による要請に基づき、対  
応可能な範囲でそれらの  
防災基本協定」を締結し

ています。具体的には、  
災害時的人的応援や防  
災資機材、避難場所の提  
供などを相互に要請ま  
たは応援する内容となっ  
ています。

③ 災害図上訓練（D-I  
G）では、避難経路や避  
のと考へています。

（10）

画的に進めて行くべきも  
のと考へています。  
なお、食糧や飲料水な  
ど防災用備蓄品は、被  
害が発生し、村が応援可  
能な場合には、基本協定  
による要請に基づき、対  
応可能な範囲でそれらの  
防災基本協定」を締結し

（10）

① 釧路管内では平成24  
年に「釧路管内8市町村  
防災基本協定」を締結し

た支援をはじめ、関係機  
関と連携しながら必要に  
応じて人的応援や避難場  
所の提供も実施したいと  
考へています。

次に「釧路管内地震・  
津波防災対策連携会議」  
が設置され、平成25年12  
月に、必要な物資の備蓄・  
調達体制に係る基本的な  
考え方として、「釧路地域  
防災備蓄整備方針」が示  
されたところであり、各  
市町村の備蓄品に関する  
データの情報共有化など  
が進められているところ  
です。

当面、村としては、こ  
アルなどの作成に向けて  
の整備方針にのっとり、  
準備を取り進めていると  
ます村民に対する備蓄品  
や資機材の整備を年次的  
に進めているところです。

（10）

（10）

万が一、沿岸地域で災  
害が発生し、村が応援可  
能な場合には、基本協定  
による要請に基づき、対  
応可能な範囲でそれらの  
防災基本協定」を締結し

（10）

（10）



悲惨な台風の傷あと

「ほしい物リスト」を  
受け入れにより物資が不  
足した際には、北海道な  
ど関係機関、そして災  
害協定を結んだ企業・団  
体などの協力をいただく  
こととも想定しています。

（10）

活用した物資調達は、現  
状としては避難者に対し  
て確実かつ早急に物資を  
提供できる現在の防災用  
備蓄品の整備を引き続き計  
画的に進めて行くべきも  
のと考へています。  
なお、食糧や飲料水な  
ど防災用備蓄品は、被  
害が発生し、村が応援可  
能な場合には、基本協定  
による要請に基づき、対  
応可能な範囲でそれらの  
防災基本協定」を締結し

（10）



## 下久著呂地区の台風により冠水した草地対策は？

関係機関へ恒久的な対策の要請を

### 久著呂川の水位の低減は必要不可欠！

早期に関係機関に対し、より事業の進捗を強く要請したい



**秋里 広志 議員**

8月になつて道内を通  
過した台風が四つと、過  
去に例を見ないような状  
況となり、特に最初の台  
風7号（8月17～18日）  
は、大雨と強風で村内の  
農家に大きな被害が生じ  
ました。

なかでも久著呂川下流  
域の下久著呂の草地では、  
河川の氾濫により水没や  
泥水をかぶるなどの冠水  
状態となり、その後上陸  
した三つの台風による大  
雨が加わり、湖化した草  
地は異様な状況でした。

地元の酪農家の話では、  
地域で被害を受けた草地  
は150haを超えるだろ  
うとの事で、不足する草  
をどうするか頭を抱えて  
おられました。

この地域は、これまで  
にも何度も今回のように  
うな状況になるとがあつ  
て、早くから恒久的な対  
策が求められていました。  
今回は、草地に隣接す  
る村道にも大きな被害が

発生していますし、関係  
機関への対策の要請を強  
く求めていくべきと考え  
ます。

村としての対応を伺い  
ます。

**大石 村長**

去る8月17日に北海道  
に上陸した台風7号をは  
じめ、台風11号および9  
号が相次いで襲来し、北  
海道内に甚大な被害をも  
たらしました。

本村でも、民家や農業  
施設および圃場の冠水や  
村道などへの倒木による  
被害が多数発生したとこ  
ろです。

また、村内一部地域で  
の長時間にわたる停電に  
おられました。

久著呂川に隣接する下  
久著呂地区の一部草地や  
村道などの被害状況につ  
いても承知をしています  
が、春先からの長雨の影  
響などから、當時河川の  
水位が高い状況にある中、  
今回の一連の台風により、  
さらなる増水が大規模な  
農地の冠水に至った要因  
であると認識をしていま  
す。

当該地区の抜本的な改  
善策として、久著呂川の  
幾度となく関係機関に対  
けた対応を講じたところ  
です。

結果、昨年度から、久  
著呂川下流域の一部土砂  
上げが実施され、本年度  
も引き続き同程度の整備  
が図られる予定となつて  
います。

幸いにも、人命にかか  
わる大きな被害が発生し  
なかつたものの、家屋や  
農業施設などの被害に遭  
われた村民の方々に対し、  
が図られる予定となつて  
心よりお見舞いを申し上  
げる次第です。

久著呂川に隣接する下  
久著呂地区の一部草地や  
村道などの被害状況につ  
いても承知をしています  
が、春先からの長雨の影  
響などから、當時河川の  
水位が高い状況にある中、  
今回の一連の台風により、  
さらなる増水が大規模な  
農地の冠水に至った要因  
であると認識をしていま  
す。

当該地区にあつては、  
以前からこうした状況下  
にあり、自給飼料の安定  
確保の面などからも、地  
域より早期改善の要望を  
受けており、村としても  
設置し、自衛隊連絡員の  
派遣協力もいただきなが  
ら、村民の安全確保に向  
かって改善の要請を図つて  
います。

今後早期に北海道など  
の関係機関に対し、より  
事業の進捗が図られるよ  
う、強く要請したいと考  
えています。



冠水して湖のような牧草地





# 迅速かつ大胆な子育て施策を！

現在の子育てに対する支援と対応策

子ども子育て支援の充実の必要性を十分に理解！

村の現状や将来に対する意見・要望・問題提起がされている



**吉田 保博 議員**

6月議会にて、村政執  
行方針と施策の概要につ  
いて所信を述べられ、最  
初に「子育て環境や高齢  
者福祉の充実」がありま  
す。

子育ては少子化が進む  
中で、迅速かつ大胆な対  
応策が必要な時期と思い  
ます。

①「子供を産んでください  
い鶴居村が育てます」と  
言つくるいの支援策。

②春・夏・冬休み期間の  
児童預かり対応策。

③村内に親の働く場の確  
保に向けた企業・民間事  
業者誘致対策。

以上について見解を伺  
います。

**大石 村長**

たな施策を導入していま  
す。

また、新たな施設建設  
を検討するため、村内関  
係団体との意見交換会を  
開催し、村の現状や将来  
に対する様々な意見や要  
望、問題提起がなされて  
いることから、子ども子  
育て支援事業の更なる充  
実の必要性を十分に理解  
しているところです。

畜産業や林業の振興、起  
業化支援事業を始めとし  
た商工業の振興が、持続  
可能な地域社会を維持す  
るための、足腰の強い産  
業振興に結び付き、子育  
て世代が就労できる場の  
があった場合に、鶴居保  
育園を開園し、保育期間  
の拡大対応の取り組みを  
始めています。

畜産業や林業の振興、起  
業化支援事業を始めとし  
た商工業の振興が、持続  
可能な地域社会を維持す  
るための、足腰の強い産  
業振興に結び付き、子育  
て世代が就労できる場の  
があった場合に、鶴居保  
育園を開園し、保育期間  
の拡大対応の取り組みを  
始めています。

かららの長期休業中の開設  
する。  
要望が無かつたため、そ  
の期間の開設はしていま  
せん。

**高齢者の  
移動手段の確保は？**

**大石 村長**

村内移動については、  
昨年度より、幌呂老人ク  
ラブ定例会の参加支援や  
買い物バスの試験運行、  
釧路丹頂農協が実施する  
見解を伺います。

引き続き検討し  
配慮を！

釧路丹頂農協が実施する  
買い物バスの試験運行、  
ラブ定例会の参加支援や  
見解を伺います。

買物バスの試験運行、  
ラブ定例会の参加支援や  
見解を伺います。

村内外への移動手段と  
して車の利用が主であり、  
現状では、80歳を過ぎて  
も免許証の返納は考えに  
きく状況にあります。死  
亡事故も発生しております。  
急な対応が望されます。

現状と対応策について  
見解を伺います。

一方、村外移動は、阿  
寒バスの運行維持を行つ  
ていますが、新規事業の  
「高齢者等個別移送サー  
ビス事業」の活用により、  
バス停までの送迎も支援  
できると考えております。

既に実施している福祉  
バスの移送事業の利活用  
についても、引き続き検  
討し、村民の皆さんのも  
う一度の移動に対する配慮を引き続  
き図ります。

- ① 今年度から出産祝金  
を第2子へ対象を拡大し、  
インフルエンザ予防接種  
費用も高校生まで助成を  
拡大、さらに、子育て応  
援牛乳券の配布など、新

- 児童クラブでは、保護者  
対応を行っていますが、  
ふるさと情報館の放課後  
児童クラブでは、保護者



大胆な子育て支援策を！

一方、小学生の放課後  
児童クラブは、下幌呂地  
区は学校の長期休業中の  
対応を行っていますが、  
既に実施している福祉  
バスの移送事業の利活用  
についても、引き続き検  
討し、村民の皆さんのも  
う一度の移動に対する配慮を引き続  
き図ります。



# 公共住宅の現状と今後は？

## 教職員住宅の集合住宅化・村職員住宅・2階建ては?

計画見直しや環境に配慮しながら検討！

教職員住宅は単身者用の集合住宅を整備



大津泰則議員

- ① 教職員住宅は現在の  
ような一戸建てよりも集  
合住宅がよいと思います  
が、将来設計について同  
います。

② 現在、公住の入居希  
望者が常に数名待機して  
いる状況が続いています  
職員優先の村営住宅の  
建設を、検討課題の一つ  
として考えていただきた  
い。

③ 今後の公住建設につ  
いては、2階建ても有効  
だと思いますが考え方同い  
ます。

大石  
村長

タンチヨウの保護・

- ## ② 納付終了時の生息分

## ふるさと納税を

- 0.151 | (14)



## 教員住宅の今後は？

今後、教育委員会・庄内はもとより、関係機関や関係者と協議を重ね、村としての「あるべき姿」「有り様」を探っています。

② 全道に分散していく  
状況を進めていきたいと  
しています。

③ 国の方針として金銭  
補償は考えていないが、  
補助ができるか調べて  
います。

**国安教育長**

國安教育長

めて協議を進めていた  
きたいと思いますが考え  
を伺います。

国に頼るのではなく鶴居村で何が出来るのか、専門家や組織・団体も含

村づくり推進室などを中心しながら、役場関係課や商工会をはじめとする関係団体が一体となつて考え、積極的に取組すべきと考えています。

本村でも「村づくり推進室」を中心に、積極的に取り組むべきと考えますが村の考えを同います

校生までの医療費無料化など、有効に利用しています。また、雇用の拡大・特産品の開発・人口の増加にも貢献しています。

大石  
村長



## 臨時会

# 第3回臨時会

8月5日に第3回臨時会を開会しました。

議案は、専決処分の承認1件と、工事請負契約の締結1件で、原案通り承認されました。

(全員賛成)

- ・契約の目的：鶴居D団地地域優良賃貸住宅建築主体工事
- ・契約の方法：指名競争入札
- ・契約の金額：6804万円（2棟4戸）
- ・契約の相手：株式会社 佐々木建設

## Q&A

松井洋和議員

Q ファミリースポーツセンターの屋根を補修しますが、どのような状況ですか？

A サビや経年劣化により、161箇所で雨漏りをしている状況なので、屋根を部分補修します。

今回の補修は、今後予定されているファミリースポーツセンターの更新に影響はありません。

吉田保博議員  
Q 世帯用の公営住宅（2LDK2戸・3LDK2戸）を新築しますが、現在の待機者は？  
A 単身で8人・世帯で6世帯の問い合わせがある状況です。

- ・契約の目的：鶴居村立鶴居診療所建築主体工事
- ・契約の方法：指名競争入札
- ・契約の金額：1億1793万6千円
- ・契約の相手：株式会社 山口工務店

# 第4回臨時会

8月30日に第4回臨時会を開会しました。

議案は、工事請負契約の締結1件と財産の取得契約の締結1件、買取事業に関する協定の締結1件の計3件で、原案通り承認されました。

(全員賛成)

## Q&A

及川満浩議員

Q 鶴居診療所の外構工事の発注は？

A 建築主体工事の工期が来年2月24日となっており、外構工事は冬期間の工事をさけて来年度に発注します。

吉田保博議員  
Q 買取制度で単身者住宅を2棟6戸新築しますが、棟で玄関の向きが違うのは？

A 冬に屋根の雪が、道路に落ちないようにするためです。

- ・契約の目的：除雪ロータリー車購入
- ・契約の方法：指名競争入札
- ・契約の金額：2801万5200円
- ・契約の相手：北海道川崎建機株式会社 釧路支店

## 議会報告

東隆行議員  
除雪ロータリー車の幅は？

A 2m20cm幅のブロワーを予定しています。

北海道戦没者追悼式

7月20日札幌市  
松井議長  
期成会中央希望  
釧路地方総合開発促進

7月20・21日  
札幌・東京  
松井議長  
事務組合議会臨時会  
釧路北部消防  
7月29日弟子屈町  
吉田保博  
及川満浩  
松井洋和

8月8日厚岸町  
吉田保博  
及川満浩  
松井洋和  
釧路町村議長会定例会  
バイオマスプラント  
海外先進地視察  
8月16～22日フランス  
松井議長  
吉田保博  
釧路北部消防  
事務組合議会臨時会  
8月30日弟子屈町  
吉田保博  
及川満浩  
松井洋和

- ・契約の目的：鶴居市街単身者用  
村有住宅買取
- ・契約の方法：指名型プロポーザル
- ・契約の金額：5259万6千円
- ・契約の相手：株式会社 山口工務店



総務・産業常任委員会合同

# 台風被害調査

9月8日



## 緊急調査！



## 自然災害に、もはや想定外はない！





# 会意見交換会



10月7日に「広報広聴  
常任委員会の意見交換会」  
を議員控室で開催しました。

今日は新聞や広報誌などに関わる皆様に出席していただき、「ありのままで」、わかりやすく、村民とともに」をテーマに、意見交換を行いました。

報広聴常任委員会  
委員長 秋里 広志  
副委員長 松井 洋和  
委員 员  
事務局長 伊藤 大津 泰則  
書記 及川 満造  
田中 彰夫  
聖馬

**久保田**：「かくしろ丹頂広報誌」「たんちょう」を一人で編集し、月1回発行しています。

文章や写真で参考になる  
話ができるかと思つてい  
ます。

釧路新聞社 標茶支局長 河邊由記子  
フィールドノート 編集長  
釧路丹頂農協 清水 達也  
企画管理係長 久保田幸彦

河邊鉄路新聞に入社10年目で標茶支局は4年目になります。

自己紹介と編集方針



A black and white photograph of a woman with short dark hair, wearing a dark vest over a plaid shirt, sitting in a chair and gesturing with her hands while speaking.

**石塚**：今年8月から「広報つむぎ」の担当になりました。  
みんなが「見たい」「見てみたい」と思われる広報つむぎになつた。

配慮をしています。  
新聞の見出しの使い方  
を参考にあるなど、広報  
誌のレベルアップをいつ  
も意識しています。

写真を使ひの場合もありませ  
す。  
また、子供の写真は正しく  
学校名・学年・名前・顔  
が知られてしまつるので、

組合員由線での編集、組合員に読んでもいい広報誌を意識していまお。

久保田　新事業はもちろん載せますが、毎年行われる事業もマンネリ化し

写真も個人を特定しないような(後ろ向きなど)の配慮をする場合や、ス



久保田幸彦さん

記事、写真は読者に手に取つてもいいのが第1条件なので、自分のこだわりはレイアウトに反映できるよう主張してしま

**河邊**…個人情報、特に写真については必ず責任者に確認を取ります。

ので、学校と保護者の方に理解をいただければ幸いです。  
お願いしています。

まずは見出し、写真、記事はその次で、やせな気を使います。あと紙面全体のバランスも意識しています。



# 広報広聴専任委員会

ありのままに

わかりやすく

村民とともに

清水達也さん

清水.. ターゲットが重要です。誰に読んでもいいのか?何のために作るのか?というそもそもを問い合わせて作っています。

今はスマートなどのインターネットからの情報が主流ですが、紙媒体は情報共有の一体感があり、モノとして残るので、捨てられない媒体を作りたいと思い作成しています。

紙面では文字が多くな

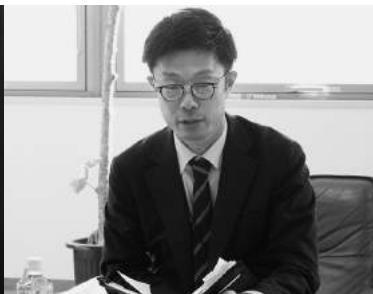
りすぎないように、また、写真一枚で印象が変わるので、1冊全体の文字と写真とのバランスや読みやすさに気をつけています。

あえて紙媒体で出すので、サイズもB5にして、バッグの中に入れて街の中で広げてお店を回ったりでもあるみじと、ちょっとした地域活性化につながるように心がけています。

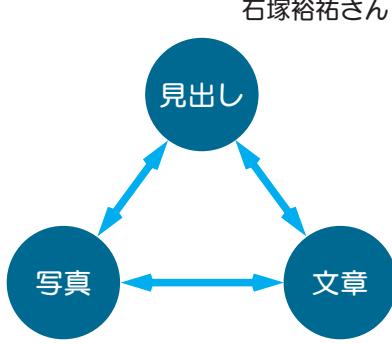
誤字脱字は苦い経験があり、「迷惑をかけてしまうので細心の注意をしています。

つるい町

石塚.. 記事の正確性、特に人の名前の間違いには気をつけています。



清水達也さん



うには見出しどと写真が大切なので、なるべく文章を短く、写真はアップや興味を引くような撮り方をしています。

やはり表紙の写真で印象が変わるので、一番力を入れてやって行きたいと考えています。

現在カラー1ページは基本的に3ページで、全ページフルカラーは厳しい状況ですが、JHAさんがカラー化した際はぜひ見てみたい。

写真・文章」をトライアングルの流れの中で、どれ一つが目立ってもダメであり、三つがそれぞれに連携し、私たちが目指す「ありのままに・わかりやすく・村民とともに」をコンセプトとした広報誌作りを目指していくます。

石塚氏の言われた「みたい」「見てみたい」は、報道や広報紙づくりをしている者にとっては、普遍的なテーマです。

そのためには、「見出し・



今回の「意見交換会」は大変有意義な2時間でした。

石塚氏の言われた「みたい」「見てみたい」は、報道や広報紙づくりをしている者にとっては、普遍的なテーマです。



# 飲食店を元気に！

鶴居村飲食店組合

鶴居村飲食店組合

組合長 金岩謙一



20歳から鶴居村に住んで33年目を迎えています。現在53歳、人生の半分以上をこの村で過ごしています。私のところでは、ここが「ふるむと」となりました。

25年勤めた建設会社を退職し、現在はカラオケパブ「金ちゃん家」を営んでいます。

また、飲食店組合の組合長をさせていただいています。今日は、その飲食店組合を紹介させて頂きます。

現在、入会・脱会はあります。同じ12店で運営しています。

主な事業は、お弁当・オードブルの予約発注、村のイベントへの食事券の提供、鶴居中学校の文化祭時のお弁当の格安販売、そして、昨年行った食の祭典「地域ふれあい元気祭」です。

この事業は、今年も開催予定で、現在、実行委

呼びかけで飲食店4店で行った「はしご酒」をきっかけに、飲食を通じて村の活性のお役に立ちたい思いで、村の飲食店全店に呼び掛け、12店が集まり6年前に設立いたしました。

皆様には、今後も大変力精進して参ります。

最後になりますが、朝晩だんだん冷え込みが厳しくなってまいりましたが、風邪などひかぬよう留意され、組合員個々のお店に足を運んでいただければ幸いです。

私が飲食店を始めた8年前は、組合はありませんでした。

7年前に、観光協会の会で計画中で、まもなく発表予定です。是非、ご来場お待ちしております。



去年の5周年記念「地域ふれあい元気祭」

広報広聴常任委員会			
委 員 長	秋 里 広 志	委 員 副 委 員 長	松 井 洋 和
委 員 副 委 員 長	大 津 泰 则	委 員 及 川 満 浩	



間伐と間伐材の有効利用を促進して健全な森づくりに貢献します。



つるい議会だより

平成28年10月31日発行 151号

発行 北海道鶴居村議会  
編集 広報広聴常任委員会

〒085-11203  
0154-64-2511

鶴居村鶴居西1-11